

令和7年度富山県水墨美術館常設展示リスト

【近代水墨画の系譜】（令和7年度第3期 9/30～12/28）						
<p>この展示室では、近代以降の日本の水墨画を紹介します。代表的な画家たちによる水墨表現を通して、時代を超えて受け継がれる水墨画の深奥な精神性に満ちた世界をご鑑賞ください。今回は、令和6年度新収蔵品を中心に、幕末～文部省美術展覧会（文展）に至る画家・同時代の画家たちの秀作を多くご紹介します。</p>						<p>最新情報は こちらから→ （水美HP）</p> 
No.	作家名	生年 生地	没年 没地	作品名 制作年	材質技法・形状	サイズ（縦×横cm） （高さ×幅×奥行）
1	塩川 文麟 しおかわ ぶんりん	文化5 (1808) 京都府	明治10 (1877) 京都府	春秋図屏風 慶応4（1868）年	紙本金地墨画・ 屏風六曲一双	各 168.0 × 346.0
2	吉田 公均 よしだ こうきん	享和4 (1804) 富山県	明治9 (1876) 東京都	花鳥図 慶応3（1867）年	絹本淡彩・軸装	131.5 × 51.2
3	川端 玉章 かわばた ぎよくしょう	天保13 (1842) 京都府	大正2 (1913) 東京都	蓬莱山之図 明治28（1895）年	絹本着彩・軸装	112.5 × 42.0
4	渡邊 省亭 わたなべ せいてい	嘉永4 (1851) 東京都	大正7 (1918) 東京都	中月下竹林 右雨中桜 左雪柳鴉 明治33（1900）年	絹本着彩・軸装・三幅対	各 115.0 × 40.0
5	池上 秀畝 いけがみ しゅうほ	明治7 (1874) 長野県	昭和19 (1944) 東京都	二福神之像 不詳	絹本着彩・軸装	126.0 × 50.5
6	篁 牛人 たかむら ぎゅうじん	明治34 (1901) 富山県	昭和59 (1984) 富山県	西王母と小鳥 昭和44（1969）年頃	紙本墨画・額装	98.0 × 183.0
7	山崎 覚太郎 やまざき かくたろう	明治32 (1899) 富山県	昭和59 (1984) 東京都	行雲 昭和55（1980）年	蒔絵・額装	38.0 45.0
8	畠 春斎(二代) はた しゅんさい	昭和19 (1944) 富山県	平成19 (2007) 富山県	切子釜（絹肌） 平成4（1992）年	茶の湯釜	20.0 × 22.0 × 22.0
9	畠 春斎(二代) はた しゅんさい	昭和19 (1944) 富山県	平成19 (2007) 富山県	切子釜（荒肌） 平成4（1992）年	茶の湯釜	18.7 × 21.4 × 21.2
10	木島 櫻谷 このしま おうこく	明治10 (1877) 京都府	昭和13 (1938) 京都府	紅葉鹿図 大正前期	絹本着彩・軸装	141.0 × 50.0
11	菊池 契月 きくち けいげつ	明治12 (1879) 長野県	昭和30 (1955) 京都府	稚児文殊 大正9（1920）年頃	絹本墨画淡彩・軸装	124.0 × 42.0
12	堅山 南風 かたやま なんふう	明治20 (1887) 熊本県	昭和55 (1980) 静岡県	鳩沼 昭和4（1929）年	紙本墨画・軸装	76.0 × 76.0
13	小室 翠雲 こむろ すいうん	明治7 (1874) 群馬県	昭和20 (1945) 東京都	千里一望図 昭和4（1929）年	絹本着彩・軸装・対幅	絵 143.9 × 43.0 書 144.5 × 43.0
14	小松 均 こまつ ひとし	明治35 (1902) 山形県	平成元 (1989) 京都府	不動尊図 不詳	紙本墨画・軸装	131.5 × 43.0
15	池田 遙邨 いけだ ようそん	明治28 (1895) 岡山県	昭和63 (1988) 京都府	千代田城 不詳（昭和10年代半ば）	絹本着彩・軸装	45.3 × 51.5
16	田淵 俊夫 たぶち としお	昭和16 (1941) 東京都		杉図 平成16（2004）年	紙本墨画・ 屏風四曲一隻	171.0 × 364.0
17	大井 見太郎 おおい けんたろう	大正2 (1913) 富山県	平成13 (2001) 富山県	晩秋模様蒔絵硯箱 昭和62（1987）年	蒔絵	28.0 × 23.0 × 5.0
18	須賀 松園(二代) すが しょうえん	明治31 (1898) 東京都	昭和54 (1979) 富山県	狩蠟文水盤 昭和27（1952）年	蠟型鑄造 （ろうがたちゅうぞう）	19.0 × 39.0 × 12.0
19	金森 映井智 かなもり えいいち	明治41 (1908) 富山県	平成13 (2001) 富山県	象嵌鑄銅六角花生 昭和54（1979）年	彫金	37.4 × 8.9 × 9.2

令和7年度富山県水墨美術館常設展示リスト

【下保昭作品室】（令和7年度第3期 9/30～12/28）

下保昭（かほ あきら・昭和2（1927）年～平成30（2018）年）は砺波市に生まれ、京都に移り、本格的に日本画の制作に取り組みました。昭和50年代後半からは墨の魅力にひかれて独創的な水墨山水画を描くに至り、自然界のエネルギーを東洋的な無常観の世界に昇華させた、精神性の高い作風を確立しました。  
今期は、平成初期に制作されたスケッチを中心にをご紹介します。

最新情報は  
こちらから→  
（水美HP）



No.	作品名	制作年	材質技法・形状	×横cm)
1	池 いけ	昭和37（1962）年	紙本着彩・額装	51.0 × 74.0
2	灘江清晨 りこうせいしん	昭和60（1985）年	紙本着彩・額装	97.0 × 145.5
3	普賢岳噴烟1991. 12. 15 ふげんだけふんえん	平成3（1991）年	紙本墨画・額装	30.1 × 69.5
4	普賢岳溶岩瘤1991. 12. 15 ふげんだけようがんりゅう	平成3（1991）年	紙本墨画・額装	30.0 × 69.5
5	知床 しれとこ	平成12（2000）年	紙本墨画・額装	43.0 × 97.0
6	黒部幽谷 くろべゆうこく	平成11（1999）年	紙本墨画・額装	69.2 × 35.0
7	黒部月宵 くろべげっしょう	平成11（1999）年	紙本墨画・額装	96.5 × 35.4
8	黒部幻瀑 くろべげんぱく	平成11（1999）年	紙本墨画・軸装	96.1 × 34.7
9	黒部幽谷 くろべゆうこく	平成11（1999）年	紙本墨画・額装	69.2 × 35.1
10	巫山夕暎 ふざんゆうくん	昭和63（1988）年	紙本墨画・軸装	22.1 × 46.0
11	冰雪黄山 ひょうせつこうざん	平成3（1991）年	紙本墨画・額装	37.0 × 29.8
12	萬岳雪漣 ばんがくせつれん	平成2（1990）年	紙本墨画・額装	20.5 × 65.0
13	霧中冰雪 むちゅうひょうせつ	平成2（1990）年	紙本墨画・額装	30.0 × 25.0
13	湖上霊峰 こじょうれいほう	昭和56（1981）年	紙本着彩・ 屏風六曲一双	各 168.0 × 372.5